

はやしま本だいすきの会会報

令和7年8月号No.1

暑中お見舞い申し上げます。

4月13日(日) 午後2時から かみしばいのじかん

雨のあがった午後、待ってくれていたお友達に声をかけ次のお話を読みました。
紙芝居「いやいやたまご」 童心社
絵本「ぼくはがまんしてる」 タリーズコーヒージャパン(株)
絵本「ぼくがきょうりゅうだったとき」 ポプラ社
紙芝居「こいのぼりのぼくん」 童心社
最初の「いやいやたまご」のお話は、春に生まれた5つのたまごのひとつが、たまごのままがいいと、コロコロ逃げ出すお話。次々と危ない目にあい、子どもたちはハラハラドキドキしながら楽しんでいました。「ぼくはがまんしている」は、すぐくがまんしている男の子のお話。ちい～さな絵本ですが、どの子もひと時も目を離しませんでした。則武さんが作者からのメッセージも読んで下さると子どもたちにも、大人の心にもひびいたようでした。「ぼくがきょうりゅうだったとき」のお話は、ティラノザウルスに襲われそうにもなる場面もあり、すぐ心配そうな子どもたちのかわいい目が印象的でした。最後に「こいのぼりのぼくん」は柏餅を作ったきつねさんがこいのぼりにのって柏餅を配るお話。かみなり君も出てきて楽しいお話でした。工作はまもなくやってくるこどもの日にちなんで、スーと飛ぶこいのぼりの折り紙と、新聞紙で兜を作りました。兜をかぶるとみんないいお顔になっていました(^^)



参加者 幼児 男児5名 女児5名
大人 男性1名 女性6名
担当 則武啓子・佐藤和子

4月25日(金) 午後2時15分から デイサービス

プログラム

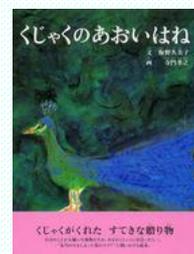
- ①お天気ことわざクイズ(畑・小郷・則武)
- ②早島のおはなし「天にのぼったへび」(畑・渡邊由)
- ③早島の歴史探訪とさくらめぐり(野村・則武。小郷)

年1回恒例のデイサービスの催しが、感染症コロナの影響で長らく中止になっていました。6年振りに再開し、今年は4月の訪問となりました。利用者の方も職員の方も大部顔ぶれが変わっていたり会場設定も大きく変えられていました。最初はお天気に関する諺クイズから...。〇か×の2択で答えてもらい、職員の方も一緒に盛り上げてくださり、楽しんで頂けたようです。2番目と3番目は両方共早島にまつわるお話で、興味深く見て下さったようです。欲を言うとテレビ画面がもう少し大きいと見やすかったかな...!! 感染症に対する配慮から間隔を空けて座られていたので、テレビとの距離も遠く、ちょっと残念でした。利用者の方は約30名参加して下さい、職員の方にも好評でした城 坂



早島保育園絵本ボランティア報告

日時:5月15日(木)
年長 すずらん組 ひまわり組
紙芝居「あめたろう」
作:神沢利子 絵:金光佑光
絵本「つながってるいのちのまつり」
作:草場一壽 絵:平安座資尚
担当 則武啓子 佐藤和子



日時:6月2日(月)
年中 さくら組 すみれ組
絵本「てんとうむしみつけた」
作:岡島秀治 絵:福田勉
絵本「くしゃくのおおいはね」
作:海野久美子 絵:寺門孝之
担当 城坂明子 垣内聡子



日時:7月1日(火)
年少 ゆり組29名
絵本「するするするぴたん」
作:中村文 絵:山本久美子
絵本「さかなってなにさ」
作:絵:せなけいこ
担当 小郷順子 米倉弥生